

令和7年度		学校評価一覧表		甘楽町立甘楽中学校		←甘楽町「9年間の学びの全体図」の共通質問項目				←評価が80%未満の数値			
本年度の努力点についての評価													
評価の観点	※	学校経営の努力点（評価項目）	質問項目（生徒）	前期 A+B	後期 A+B	質問項目（家庭）	前期 A+B	後期 A+B	質問項目（職員）	前期 A+B	後期 A+B	改善策①	
(1) 学びづくり	①	「校内研修の充実」「各教科等授業改善プロジェクトの授業実践」等を通して、「『自己決定』『対話・交流』『試行錯誤』の場面を位置付けた授業」や「教師が『～させる』授業から生徒が『～する』授業の転換」を進めることにより、「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を図る。	1 すすんで家庭学習に取り組んでいますか。（塾等含む）	81%		1 お子さんは、すすんで家庭学習に取り組んでいますか。（塾等含む）	71%		1 本校の職員は、校内研修等を通して、本校の実態に応じた学力向上へ組織的に取り組むよう努めていますか。	100%		・生徒のファシリテーション能力を育て、主体的に参加できる授業を展開していけるようにする。 ・学習の目標を意識させ、達成感とともに必要感を感じさせる指導をする。	
	②	「生徒の適切な実態把握」による「個に応じた指導・支援」等の充実により、生きて働く「知識・技能」の確実な習得を図る。	2 先生は、授業でわかりやすく教えてくれたり、意欲的に授業に取り組めるような工夫をしてくれていますか。	98%		2 学校では、学習指導や生活指導で生徒に対して、きめ細やかな指導をしていますか。	93%		2 本校の職員は、的確な実態把握等に基づき、個に応じた指導・支援を充実するよう努めていますか。	100%		・継続	
	③	「意欲（ワクワク感）を高めるめあての設定、めあてとまとめとの整合性、自らの学びが自覚できる振り返り」等による「問題解決的な学習」（はばブラ）の充実により、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成する。	3 授業中、自分で考えたことを伝えたり、友達と話し合いをしたりしていますか。	95%					3 本校の職員は、体験的な学習や問題解決的な学習を積極的に取り入れるよう努めていますか。	100%		・継続	
	④	「日常生活や社会と関連した単元等の構想」を進めることにより、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を育成する。	4 進んで学習活動に取り組むことができましたか。	90%					4 本校の職員は、自ら考え、互いに高め合う生徒主体の授業を実践しようと努めていますか。	100%		・継続	
(2) 心づくり	⑤	「特別の教科道徳」を核とした道徳教育の充実により、道徳性を養う。	5 学校生活の中で、道徳での学びを生活に生かすことができますか。	93%					5 本校の職員は、「特別な教科道徳」を核として、道徳教育を充実するよう努めていますか。	96%		・学年、クラスの実態に合わせた単元を授業で取り扱うように担任間で共有ができる環境を整備する。	
	⑥	「人権週間」「ピア・サポート活動」「福祉教育」等を中心とした教育活動の充実により、よりよい人間関係を築こうとする能力や態度を身に付ける。	6 誰に対しても、差別することなく優しく接していますか。	97%					6 本校の職員は、「ピアサポート活動」「人権週間」「福祉教育」等を中心とした教育活動を生かして、より良い人間関係を築こうとする能力や態度を育成するよう努めていますか。	96%		・引き続き、些細な言動でも相手に不快感を与えることもあることを理解させるとともに、生徒・保護者・職員間で「いじめ」を見逃さない体制作りに努める。	
	⑦	「特別活動の充実（学級活動・生徒会活動・学校行事）」や「特別活動を中心としたキャリア教育（キャリアパスポート等）」等の充実により、「失敗を恐れない力」「人と関わる力」「自分で考え行動する力」等を育む。	7 各種の学校行事（陸上大会等）に積極的に取り組みましたか。（後期は合唱大会）	96%		3 今学期にお子さんと将来の夢や進路について話をしましたか。	76%		7 本校の職員は、特別活動の充実や「キャリアパスポート」の計画的な活用を通して、個性を生かしながら生徒の自発的・自治的な活動に努めていますか。	91%		・学校行事を通じて、学習以外の非認知能力の向上を目指す。また、目的を明確にし、各クラスで目標に向かって頑張れるように支援を続ける。 ・2年の職場体験や立志式の学習を軸に、系統的に学習を進める。	
	8 今学期、将来の夢や希望・進路について考え、自分の考えを持つことができましたか。		85%					・夢や進路について話し合えるように、計画的にキャリアパスポートや進路学習で使うプリントを活用し、家庭で話し合う機会を持てるようにする。					
	9 今学期、自分の将来の夢や希望について、親と話をすることができましたか。		72%										
	⑧	「生徒と教職員の言語環境を整える」とともに、「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す場」を設定することにより、互いに認め合い、高め合える学級経営を行う。	10 明るく楽しい学級になるように、進んで協力したり助け合ったりしていますか。	94%					8 本校の職員は、挨拶等の言語環境を整え、互いに認め合い、高め合える学級経営を行うよう努めていますか。	100%		継続	
	⑨	「発達支持的生徒指導」を重視し、「時を守り、場を清め、礼を正す」をキーワードに師弟同行による積極的な生徒指導を進めることにより、挨拶、返事、ありがとう（感謝）の気持ちの醸成を図る。	11 清掃では、無言清掃をし、見つけ掃除も自分から進んで取り組むことができましたか。	92%		4 お子さんは、家庭で時間を守るなど家庭で規律ある生活ができていますか。	70%		9 本校の職員は、生徒指導の実践上の4つの視点①自己存在感の感受、②共感的な人間関係の育成、③自己決定の場の提供、④安全・安心な風土の醸成を意識し、常に発達指示的生徒指導を実践するよう努めていますか。	100%		・学校生活の規律を学校外でも生かしていけるよう、部活動や修学旅行など校外の活動を活用する。	
	12 学校のきまりや時間を守って行動できていますか。（チャイム着席、授業の準備、部活、下校時刻等）		96%					・継続					
	13 自分から進んであいさつをしたり、大きな声で返事をしたりしていますか。		93%		5 お子さんは、家庭で挨拶や返事ができていますか。	81%		・短学活や集会、通信や保護者会などで話題にする。					
	⑩	「生徒指導委員会」、「いじめ防止対策推進委員会」の機能化や「関係機関等と連携」等の充実により、いじめ、問題行動等の早期発見、早期解決を図る。	14 学校で、いじめを見たり聞いたり、したりされたりすることはありませんでしたか。	87%					10 本校の職員は、小さな変化を見逃さず、いじめや不登校・問題行動等の早期発見・早期解決を図るよう努めていますか。	100%		・継続	
	⑪	「教育相談委員会」の機能化や「SC、SSW、心の教育相談員、特別支援教育支援員、SSS、関係機関等と連携」等を通して、生徒、保護者に対する教育相談体制を整える。	15 学校で困ったことや悩みがあった時、先生に気軽に話せたり、先生が相談にのってくれたりしましたか。	91%		6 学校で、問題が起きたりお子さんが悩みを訴えたりした時、担任や学校は適切に対応していますか。	92%		11 本校の職員は、教育相談部会やSC、SSC、心の教育相談員等を活用して、生徒や保護者が安心して相談できる教育相談体制を整えるよう努めていますか。	100%		・継続	
	⑫	「部活動指導員等との連携」や「異年齢集団による活動」の充実により、心配りや協調する力を育む。	16 生徒会活動や部活動、社会体育等で周りの人と協力して活動できましたか。	95%					12 本校の職員は、生徒会活動や部活動等を「心配り」や「協調を学ぶ場」として取り組むように努めていますか。	100%		・継続	
	⑬	学校司書等との連携による「朝読書、読み聞かせ」の読書活動等の充実により、生徒が言葉を学び、感性を磨き、想像する力を育む。	17 自分から積極的に朝読書に取り組んでいますか。	91%					13 本校の職員は、読書活動等の推進により、読書習慣を育むよう努めていますか。	100%		・継続 ・保健委員会の活動と図書室の本の紹介とをリンクさせる。	
(3) 身体づくり	⑭	「体力向上プラン」に基づき、身体活動量（身体活動×行った時間の合計）を確保し、仲間と積極的に関わり、自己の課題を粘り強く追求する力	18 体育や部活動、社会体育、家庭等で、積極的に運動に取り組んでいますか。	91%		7 お子さんは、体育や部活動、社会体育、家庭等で、積極的に運動に取り組んでいますか。	87%		14 本校の職員は、体育的活動の充実により運動習慣の定着と運動の質的・量的確保を推進するよう努めていますか。	100%		・継続	
	⑮	「栄養教諭等との連携」による「健康教育や食育の充実」等により、基本的生活習慣や望ましい食習慣を身に付ける。	19 早寝・早起き・朝食をとるなど健康的な生活を心がけていますか。	84%		8 お子さんは、健康的な生活習慣（睡眠・食習慣など）を意識した生活ができていますか	82%		15 本校の職員は、健康教育や食育の充実により、基本的生活習慣や望ましい食習慣を定着するよう努めていますか。	100%		・日常的に生活習慣について意識できるよう、委員会での生徒からの生徒への呼びかけや取組を継続する。 ・偏食を減らせるよう給食センターとの連携を継続する。	
	⑯	「安全教育の充実」等により、生命尊重を基盤とした、危険を予測し回避する能力を育む。	20 登下校や学校で、安全に気をつけて生活していますか。	97%		9 お子さんは、登下校や学校で、安全に気をつけて生活していますか。	96%		16 本校の職員は、安全教育の充実により、自他の生命や健康を守る危険予測・危機回避能力を育成するよう努めていますか。	100%		・継続	
(4) 組織的で力ある学校づくり	⑰	「人事評価制度」等の適切な運用により、学校運営参画意識を高め、職員一人一人が自分の役割を自覚するとともに、組織的に学校運営に取り組む。							17 本校の職員は、「人事評価制度」の運用により、学校経営参画意識を高め、職能成長を図るよう努めていますか。	100%		・継続	
	⑱	「規律確保行動計画」に基づき、服務規律を遵守し、教育公務員としての使命感と責任感をもって職務を遂行する。							18 本校の職員は、「規律確保行動計画」に則り、服務規律を遵守し、教育公務員としての使命感と責任感をもって職務を遂行するよう努めていますか。	100%		・継続	
	⑲	「校内研修の場の活用」「全国学力・学習状況調査の分析」「初任研拠点校指導教員と連携した初任研推進委員会（メンターチーム）」等を核として、教職員の指導力の向上を図るとともに、互いに高め合う同僚性がある職員集団づくりを推進する。							19 本校の職員は、学力向上委員会（校内研修推進委員会）の機能化を図り、本校の実態に応じた学力向上へ組織的に取り組むよう努めていますか。	100%		・継続	
	⑳	「校内特別支援委員会」の定期的な開催や「特別支援教育支援員、SC、SSW、心の教育相談員、SSS、関係機関等と連携」等を図ることで、一人一人のニーズに応じた支援を行う。							20 本校の職員は、ニーズの把握と組織的な対応により、生徒の抱える困難さの解決に努めていますか。	100%		・継続	

(5) 地域に根ざした信頼される学校づくり	㉔ 「学校運営協議会による熟議」、「小学校、中学校、高等学校間での情報交換」、「甘楽町9年間の学びの全体図の活用」等を通して、系統性・一貫性・連続性のある指導を行う。				21	学校運営協議会の機能を生かし、小・中学校9年間を通して、系統性・一貫性・連続性のある指導を行えましたか。	91%	・継続		
	㉕ 「Webページや各種通信等」の活用により、家庭・地域への積極的な情報発信を行う。	21	学校からの配布物をうちのの人に渡していますか。	91%	10	学校のWebページや各種通信で、学校の様子がわかりやすく伝わっていますか。	97%	22 本校の職員はWebページや各種通信を活用し、家庭・地域への積極的な情報発信を行うよう努めていますか。	100%	・継続
	㉖ 「学校評価」、「学校運営協議会」等の活用により、保護者、地域からの情報収集をすることで、学校課題を把握し改善を図る。							23 本校の職員は、学校評価、学校運営協議会を活用し、学校課題を把握し改善を図るよう努めていますか。	100%	・継続
	㉗ 「専門家やふるさとの資源、地域の財産」を活用し、日常生活や社会と関連した教育活動を進めることにより、学びの実感のもてる学習を進める。	22	授業や行事等で、地域の人や自然、文化財、施設等を活用して学んでいますか。	91%	11	お父さんは、授業や行事等で、地域の人や自然、文化財、施設等を活用して学んでいますか。	83%	24 本校の職員は、地域等の資源・財産・人材を積極的に活用するよう努めていますか。	100%	・総合的な学習の時間を見直し、年間指導計画に地域を活用する場を設定する。 ・地域の力を貸していただけるのは、非常にありがたい。今後も継続をお願いしたい。
(6) 安全で安心な学校づくり	㉘ 「学校安全管理マニュアル」の共通理解、「食物アレルギー対応委員会の機能化」により、危機管理を徹底するとともに安全教育の充実を図る。	23	交通安全教室や避難訓練、下校指導、保健指導などを、安全の大切さについて考える機会としていますか。	98%	12	学校は、交通安全教室や避難訓練、下校指導、保健指導などを通して、子どもたちが安全に過ごせるよう配慮していますか。	99%	25 本校の職員は、学校安全マニュアル等の共通理解により、危機管理を徹底するよう努めていますか。	96%	・今後も継続して生徒の安全意識を高めるため、避難訓練等を活用していきたい。
	㉙ 「学校施設の整備」や「通学路の安全点検」等の徹底、用務員等との連携により、問題箇所へ迅速に対応し、安全で安心な教育環境をつくる。							26 本校の職員は、学校施設設備や通学路の安全点検を徹底し、迅速に問題点を改善するよう努めていますか。	100%	・嘔吐処理について職員研修会を行ったのは勉強になった。 ・学校安全マニュアルが確認できる場所を共通理解する。
	㉚ 「学校経営方針の達成に向けた適切な予算執行」等により、教育環境の整備・充実を図る。							27 本校の職員は、適切な予算執行により、教育環境の整備・充実を図るよう努めていますか。	100%	・継続
(7) 働き方改革の推進	㉛ 「事務長、情報教育支援員、学校支援員等との連携」、「廃止・縮小・ICT化の視点」での業務改善を進めることにより、働き方改革を推進する。							28 本校の職員は、勤務時間の適正な管理により、職員のワークライフバランスやメンタルヘルスが保たれていますか。	87%	・職員の人数が減少しているのにも関わらず、業務内容が増えている。例えば、朝礼の数を減らすなど、時間と心にゆとりが持てるような手立てを行う。 ・教職員間のサポートを学年・分掌・教科担当だけでなく、全職員で行う。
	㉜ 「勤務時間の適正な管理」により、職員のワークライフバランスや心身共に健康な職場環境づくりを推進する。									